

●●●●●子どもたちの笑顔を守っていくために●●●●●

横浜の学童保育を元気にする署名にご協力をお願いします。

少子化が進む中、共働き世帯の増加により学童保育のニーズは年々増えており、社会的な基盤を支える重要な役割を担う存在として、社会的認識が深まりました。地震・台風といった緊急時に、行政が学童保育に対し受け入れ体制を求めるなど、その役割はますます重要なものとなっています。私たち学童保育は、今日まで積み上げた実績にたち、指導員の専門性をもって、「こどもたちの、豊かで安全な放課後」と「保護者の働く時間」を支えてきました。このような経験にたち、「放課後児童健全育成」制度の充実とその要である「指導員の処遇の改善」が急がれています。

横浜の学童クラブの少人数職員での運営は指導員と保護者、子どもに大きな負担となってきました。この状況を受け止め、裏面の4項目について要望します。

要望項目②について

学童クラブの家賃の保護者負担金が多い。補助金の上限を20万円越えるところには加算できるようにし、更新料もお願い！

要望項目③について

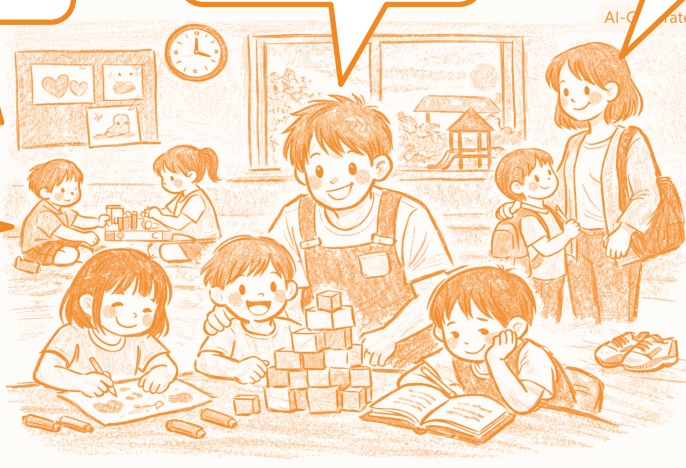
指導員が安心して長く働けるように、雇用基準を定め、かつ経験給制度を実施してほしい！

要望項目④について

現場の送迎負担の軽減のため柔軟な支援制度を構築してほしい！

要望項目①について

児童数の増減や物価高騰に影響されずに安定した運営ができる補助金加算を！



2026年秋～学童保育の署名は今年で50年目を迎えます。

この間、指導員と保護者が学童保育の充実のために力を合わせて前進してきました。そして市民の皆様の協力の下に、昨年は10万筆にせまる署名を集め、学童保育予算の増額につなげることが出来ました。ご協力に感謝いたします。

インターネットを使った署名も同時で行えます。右のQRコードを読み込んでください。



ネット署名は
こちらから



Word・Excel
ファイルは
こちらから

横浜学童保育連絡協議会

〒231-0012 横浜市中区相生町2丁目27 宇田川ビル3階 電話 045-662-7244

横浜市従学童保育指導員支部 〒220-0031 横浜西区宮崎町25

電話 045-241-0005

横 浜 市 長 様

学童保育が、継続して子どもの安全と保護者の就労を守る社会的役割を継続して担っていくために

学童保育の充実と発展を求める要望書

要請団体： 横浜学童保育連絡協議会

横浜市従学童保育指導員支部

連 絡 先： 横浜市中区相生町2-27宇田川ビル3階

TEL 045-662-7244

要望項目① 学童保育の保護者負担金を軽減し、放課後キッズクラブとの保育料格差を是正するために

児童数の増減や物価高騰に影響されずに、安定した学童保育の運営を継続できるよう補助金を加算してください。

要望項目② 施設賃借料等の保護者負担金を軽減するために

施設賃借料が月額20万円を超えるクラブに対し、加算補助を行ってください。
また、更新料が必要なところには更新料を加算できるようにしてください。

要望項目③ 学童保育の質の向上に不可欠な指導員の雇用を保障し、社会的役割に見合った処遇にするために

指導員が安心して長く働き続けられるような雇用基準(勤務時間と基本賃金)を定め、かつ横浜市独自の経験給制度を実施してください。

要望項目④ 新一年生や配慮が必要な児童の安全な通所を確保し、現場の送迎負担を軽減するために

児童の送迎に係る付き添い人件費や交通費への財政支援を創設し、市が実施した実態調査の結果に基づき、新一年生や配慮児童等の実情に即した柔軟な支援制度を構築してください。

氏 名	住 所

- ・ご記入いただいた個人情報につきましては、陳情署名にのみ使用し、目的以外に使用いたしません。
- ・この署名は、陳情署名です。全国すべての地域の方々の署名も有効です。
- ・外国籍・外国住所の方も有効です。
- ・年齢は問いません。

取扱団体

学童保育